

執筆者紹介

編著者

浜本 隆志（はまもと たかし）

一九四四年生まれ、関西大学文学部教授、ドイツ文化論、比較文化論専攻、博士（文学）

単著 『ドイツ・ジャコバン派』（平凡社）

単著 『魔女とカルトのドイツ史』（講談社現代新書）

単著 『拷問と処刑の西洋史』（新潮選書）

共編著 『ヨーロッパの祭りたち』（明石書店）など

分担執筆者

大島 薫（おおしま かおる）

関西大学文学部教授、中世日本文学専攻、博士（文学）

共著 『中世唱導資料集二』（臨川書店）

共著 『法華経古注釈集』（臨川書店）

分担執筆 『宗教が運んだ『食文化』―アジアから日本へ―』（『海の回廊と文化の出会い』関西大学出版部）

など

熊野 建（くまの たけし）

一九五五年生まれ、関西大学社会学部教授、文化人類学、東南アジア論専攻

分担執筆 「フィリピン・イフガオ族と衣装の文化」（『衣装の人類学』人文書院）

分担執筆 「北部ルソン島の事例研究から見たハイ・キュジューヌとロウ・キュジューヌ」（『海の回廊と文化の出会い』関西大学出版部）

論文 「イフガオ族のドバツプ相撲」（『スポーツ人類学研究』創刊号）など

森 貴史（もり たかし）

一九七〇年生まれ、関西大学文学部准教授、ドイツ文化論、ヨーロッパ紀行文学専攻、博士（文学）

共著 『文化共生学ハンドブック』（関西大学出版部）

共著 『知のナヴィゲーター』（くろしお出版）

共編著 『ドイツ語が織りなす社会と文化』（関西大学出版部）など

溝井 裕一（みぞい ゆういち）

一九七九年生まれ、関西大学・武庫川女子大学非常勤講師、東西学術研究所非常勤研究員、ドイツ文化史専攻、博士（文学）

単著 『ファウスト伝説―悪魔と魔法の西洋文化史』（文理閣）

分担執筆 「グリーンマン探訪」（『ヨーロッパ人相学』白水社、二〇〇八年）

論文 「『飲み込む龍』と通過儀礼―ヨーロッパの凶像における『死と再生』の概念について」（『東

西学術研究所紀要』など）

関西大学東西学術研究所研究叢刊 34

異界が口を開けるとき 来訪神のコスモロジー

2010年3月20日 発行

編著者 浜本隆志

発行者 関西大学東西学術研究所
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

発行所 関西大学出版部
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

印刷所 株式会社遊文舎
〒532-0012 大阪市淀川区木川東4-17-31

©2010 Takashi HAMAMOTO

printed in Japan

ISBN 978-4-87354-489-2 C3039

落丁・乱丁本はお取り替え致します。